

# VENTURE TSUJICHA ベンチャー通信

特別号

起業するのも大変 継続するのはもっと大変



サンライトコンサルティング  
代表取締役／公認会計士・税理士  
**重見 亘彦**

## 企業の「ディフェンス役」を育成し 厳格化する上場審査を乗り越えよ



株式会社サンライトコンサルティング  
<https://www.slctg.co.jp/>

### CFO 育成 セミナー 講師陣 (一部)



自動車ファンド  
代表取締役 三宅 綾



GxPartners  
代表パートナー 岸原 稔泰



東京都中小企業診断士協会  
中央支部 副支部長 濱口 誠一



スプリング法律事務所  
弁護士 小野 顕



法律事務所アスコープ  
弁護士 紺野 夏海



如水法律事務所  
弁護士 橋本 道成



早田社会保険労務士事務所  
社会保険労務士 早田 晋一



シマCIOオフィス  
代表取締役 小島 幸重



武田税理士事務所  
税理士 武田 恒男



能渡税理士事務所  
税理士 能渡 洋一



TOP総合会計事務所  
税理士 多田 恭章



小島税理士事務所  
税理士 小島 孝子



福岡大学商学部  
准教授 飛田 努



加藤国際特許事務所  
弁理士 加藤 久



識学  
識学講師 入澤 勇紀



あかり監査法人  
代表社員 公認会計士 中田 啓

サンライトコンサルティングが開催する CFO 育成セミナー

講師の声



ジャフコグループ  
九州支社長  
**山形 修功**  
やまがた のぶよし

本セミナーは、これからCFOを目指す方だけでなく、経験の浅い現役CFOの方にも、受講をおすすめします。CFOが管掌すべきすべての分野に精通した人材を、外部から探すのは容易ではありません。各分野で実務経験が豊富な講師陣を揃えたセミナーの受講を通じ、「真のCFO」が増えることに期待しています。

講師の声



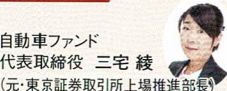
あかり監査法人  
統括代表社員  
**狐塚 利光**  
こつかとしみつ

企業にとっての管理能力は、生物でいう「触覚」や「運動神経」です。社内外の環境変化をいち早く感知し、素早く反応できる運動神経を備えた企業のみが、大きな成長やIPOを遂げるのです。CFOは、その「神経」の中核に位置する存在です。セミナーを通じ、企業のIPO実現を導ける優秀なCFOの育成を支援していきます。

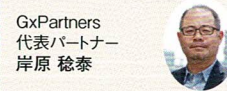
受講企業

CFO人材を育成したい事業会社のほか、セカンドキャリア支援プログラムを行う金融機関など。現在も山口フィナンシャルグループから多数の行員が受講。

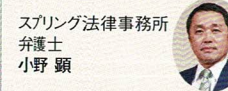
講師陣(一部)



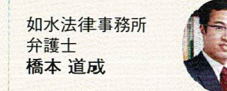
自動車ファンド  
代表取締役 三宅 綾  
(元・東京証券取引所上場推進部長)



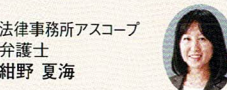
GxPartners  
代表パートナー  
岸原 稔泰



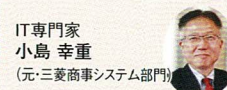
スプリング法律事務所  
弁護士 小野 顕



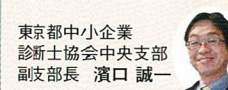
如水法律事務所  
弁護士 橋本 道成



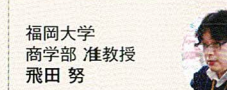
法律事務所アスコブ  
弁護士 紺野 夏海



IT専門家  
小島 幸重  
(元・三菱商事システム部門)



東京都中小企業  
診断士協会中央支部  
副支部長 濱口 誠一



福岡大学  
商学部 准教授  
飛田 努

サンライトコンサルティング

代表取締役 / 公認会計士・税理士

重見 亘彦 しげみのぶひこ

1970年、福岡県生まれ。1992年、公認会計士第二次試験に合格し、監査法人トーマツ(現:有限責任監査法人トーマツ)入所。1993年、青山学院大学経営学部経営学科卒業。2011年に株式会社ミズホメディー(現在、東証2部上場)の社外監査役、2012年に九州大学大学院非常勤講師、2019年にあかり監査法人の法人社員にそれぞれ就任し、いずれも現任。2019年に株式会社サンライトコンサルティングを設立し、代表取締役に就任。

「CO」の存在が欠かせません。CFOの管掌範囲はファイナンスにとどまらない

具体的には、経営部長の延長線で狭義のCFOとされる「ファイナンス」の領域にとどまらず、「コーポレート」「ストラテジー」の知識ももち、企業の意思決定を判断できる人材です。具体的には、経理や財務、税務だけでなく、人事や総務、法務、IT、広報、経営企画といった管理業務全般の知識が求められます。たとえば、新しいITシステムを導入を検討する際、直接導入に携わらずとも、セキュリティやほかのシステムとの連動で生じるリスクを把握し、的確にレビュー、承認できる必要があります。そうした人材はどのように確保できますか。

収益性や継続性があっても上場できない企業は多い

— 2020年のIPO件数は13年来の最高水準を記録しました。この状況をどのように分析していますか。

長期的にみれば、決して高い水準ではないと私は考えています。ITバブルだった2000年前後は、日経平均株価に連動して、200社近いIPOが実現していました。株価はアベノミクス以降、ITバブル期を上回る水準で推移していますが、残念ながら年間のIPO件数は以前のように増えていません。ピーク時の半分ほどの低水準が続いているという見方が適切です。

— IPO件数が伸び悩んでいる理由はなんですか。

上場審査の厳格化により、収益性がある企業でも審査を通過できないケースが増えたためです。特に、東京証券取引所が「実質審査基準」に掲げる「コーポレートガバナンス及び内部管理体制の有効性」をクリアできない企業が目立ちます。そのため、IPOを目指すには、CEOと、経営の「オフエンス」を担うCOOとあわせ、コーポレイトガバナンスや内部管理体制の構築といった「ダイフェンス」を担う、「有能なCFO」

CFO 育成セミナーのお知らせ

- 半年コース 週2回(火・木)、4/1~
- 1年コース 週1回(木)、4/1~
- 週1回(火)、4/6~

※いずれも全50回+確認テスト13回

半年コース：50万9,600円(税抜)  
1年コース：53万600円(税抜)  
※3/31までにお申し込みの30%割引価格(一括払いの場合)

お申し込みはコチラから  
https://www.slctg.co.jp/seminar-form

講師陣一覧を含む  
セミナー情報はコチラから



株式会社サンライトコンサルティング 設立/2019年5月 資本金/100万円 売上高/3,000万円(2021年4月期見通し)  
事業内容 / IPOコンサルティング、アウトソーシング、業務改善コンサルティング、フィナンシャルアドバイザー、セミナーの開催など  
URL / https://www.slctg.co.jp/

お問い合わせはコチラ  
03-6821-0357 (平日9:30~17:30)  
info@slctg.co.jp

IPO支援歴28年のプロが語る「有能なCFO」の条件  
企業の「ダイフェンス役」を育成し  
厳格化する上場審査を乗り越えよ

「IPOに従事する人材の育成」にフォーカスを合わせ、IPOコンサルティングを手がけるサンライトコンサルティング。同社代表で、約28年にわたり公認会計士としてIPO支援に携わってきた重見氏は、「いまIPOを目指すには、有能なCFOの存在が不可欠だ」と話す。「有能なCFO」に求められる条件について、同氏に聞いた。

